

つよく・やさしく・心をこめて

三勲小だより



平成29年4月27日(木)

<1年生が入学しました>

4月12日(水)に、94人の元気な1年生が入学してきました。多くの来賓の方々が見守ってくださる中、子どもたちは少し緊張した様子でしたが、いい態度で、しっかりお話を聴くことができました。校長からは、「元気よくあいさつをすること、お友達と仲よくすることの二つを約束しましょうね。」という話をしました。また、PTA会長さんからは「あいさつは『おはようございます。こんにちは。さようなら。まい日大きな声で』の、『おこさま』と覚えて頑張りましょう。」というお話をいただきました。



早速、翌日からいろいろな勉強が始まりました。1年生の子どもたちはとてもよい姿勢で、小学校生活についての話を聴いたり、勉強の基本となる姿勢や鉛筆の持ち方などを教えてもらったりしています。これからきっといろいろなことを覚えていくことでしょう。

<運動会に向けて>

5月21日(日)の運動会に向けて少しずつ練習が始まりました。2年生は、先日の体育の時間に、初めてのバトンパスの練習をしていました。



また24日(月)には応援団の結団式がありました。高学年の応援団を中心に、これから縦割り応援練習が始まります。運動会のスローガンも運営委員会が原案を出し、今後の代表委員会で決定されます。

本番に向けて準備・練習することでクラス、学年、そして学年を越えた組別、学校全体のつながりが深まっていくことでしょう。あと一ヶ月、素晴らしい運動会を子どもたちと一緒に創っていきたいと思います。これから暑くなってくるので、お茶や汗ふきを忘れずに持たせていただくとともに、お子さんの体調には十分気をつけてください。運動会の詳細については、学年からのお便り等でお知らせします。

<全校朝会>

24日(月)は全校揃って初めての児童朝会でした。校長からは、次のような話をしました。

おはようございます。

今日は1年生が入って初めてみんながそろった朝会です。1年生もとてもいい姿勢ですね。では、お話を聴く時の姿勢をおさらいしましょう。両手のひらをきちんと足の横、ズボンやスカートにつけましょう。顔を校長先生の方に向けてお話を目と耳と心で聴きましょう。校長先生は皆さんの顔を見ながらお話しします。校長先生と目が合ったら「校長先生を見ていますよ。」と目でお返事してくださいね。

さて、校長先生がいつも皆さんに言っていることが2つありますね。何か分かりますか。あいさつをすることとお友達と仲よくすることですね。あいさつは自分から先にできる人が増えてきてとても感心です。では、お友達と仲よくの方はどうですか。お友達と仲よくしたいなと思ったら、その気持ちを言葉に出すことが大切です。これから、お友達と仲よくなれる魔法の言葉を5つ言います。自分は知っているかなと考えながら聴いてくださいね。

1つ目は「ありがとう」です。何かをしてもらってうれしかった時にはすぐにその気持ちを伝えましょう。言われたお友達もきっととてもうれしくなるでしょう。

2つ目は「一緒に遊ぼう」です。一人にいる人がいたらこう言って誘ってあげましょう。「遊びに入れて」と言われたら「いや。」と言わないで、「いいよ、一緒に遊ぼう。」と言いましょ。

3つ目は「ごめんね」です。この学校には友達にわざと意地悪をする人はいないと校長先生は信じています。でも、わざとでなくても友達を嫌な気持ちにさせてしまったり、けんかをしたりした時にはきちんと謝りましょう。

4つ目は「がんばってね」です。何かを一生懸命しているお友達がいたらしっかり応援してあげましょう。こう言われたお友達はパワーが出て、もっとも頑張ることができるようでしょう。

最後は「すごいね」です。お友達のいいところをたくさん見つけましょう。そして「すごいね。」と声をかけてあげましょう。自分にもお友達にもいいところがいっぱいあります。それを認め合えるクラスはとてもいいクラスです。

「ありがとう」「一緒に遊ぼう」「ごめんね」「がんばってね」「すごいね」の5つの言葉をいつも仲よくしている人以外の人にもたくさん使って、友達の輪を広げていきましょう。クラスのみんな、学年のみんな、学校のみんなでこの言葉をかけ合って、

大きなお友達の輪ができたらしらうれしいですね。この5つ以外にも仲よくなれる言葉はありそうです。またクラスでも話し合ってみるといいですね。

今日はお友達と仲よくなれる魔法の言葉のお話をしました。最後までいい姿勢で聴くことができましたね。

<本校の教育目標>

【本校の教育目標】

「光る子の育成を図る。」

「光る子」とは・・・

「つよく」

自分を振り返り、
心身ともに強く伸びていく子ども

「やさしく」

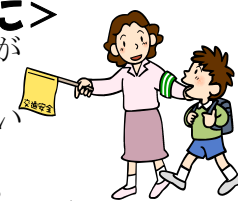
人や自然に優しく働きかける子ども

「心をこめて」

思いや考えをもち、
心をこめて取り組む子ども

<子どもたちの安全のために>

先日、千葉県で、悲惨な事件が起きました。子どもたちの安全を守るためにどうすればよいのかを私たちはこれまで以上に考えていかななくてはなりません。



本校は集団登校ではありません。多くの子どもたちは姉妹兄弟や近所の友達と一緒に登校しており、決められた時間(8:00~8:25)には学校に着いています。しかし、朝の会が始まる8時半以降に一人で歩いてくる子どもや、8時半になっても登校せず、家からの連絡もないという子どもも毎日数名います。学校では、家庭からの連絡がなく8時半が来ても登校しない場合は、登校中に事故や事件に遭ったことも考えられるため、担任が、登校していないことを職員室に伝え、職員室から家に確認の電話をするようにしています。ご家庭の事情もおありかと思いますが、お子さんの安全のために、見守り隊の方が立っていてくださり、みんなが登校する8時半までには学校に着くように家を出していただきますようお願いいたします。また、何かの事情で遅れる場合や欠席の場合には必ず8時半までに学校にご連絡ください。